

## 駒ヶ嶺 ゆかり mezzo soprano

北星学園女子高等学校音楽科を経て札幌大谷短期大学音科卒業。専攻科・研究科修了。北海道二期会、札幌室内歌劇場、東京室内歌劇場、札幌キタラ主催各オペラ公演に出演。1998年から2001年までフィンランドに留学し、館野泉氏、マリア・ホロパイネン女史のもとで北欧歌曲を中心に研鑽を積む。オウルンサロ音楽祭、在フィンランド日本大使館主催「日・芬修好80周年記念演奏会」、ミレニウムコンサートの『第九』のソリストを務める。帰国後は水月恵美子とともに東京・王子ホールをはじめ各地でリサイタルを開催。2006年には札幌市民芸術祭大賞を受賞。2004年から4年間をかけた東京において「シベリウス歌曲全曲演奏会」を開催中。2007年12月、東京新聞主催「シベリウス没後50周年記念フォーラム」で交響詩『クッレルヴォ』のソリストを務める。また2007年より札幌において「Nordic forest in Sapporo 札幌・北欧の森」をプロデュースしている。日本シベリウス協会理事、北海道二期会、北海道国際音楽交流協会（ハイメス）各会員。

## ヤンネ 舘野 violin

1975年フィンランド・ヘルシンキ生まれ。ヘルシンキ音楽院でオルガ・パルホメンコ氏、シルッカ・クーラ・ニスカネン氏に師事。卒業後アメリカに留学しシカゴ芸術音楽院で森悠子に師事。帰国後はヘルシンキを拠点とするラ・テンペスタ室内管弦楽団のコンサートマスターとして、タンクエロス・ボラレス（タンゴグループ）、ユーシア・クアルテット（弦楽四重奏：2001年フィンショップ室内楽コンクール優勝）の各メンバーとして活躍。2005年「丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば」のシンボル・アーティストとして招かれて以来、毎年当音楽祭に出演。日本では、長岡京室内アンサンブル、山形交響楽団第2ヴァイオリン客演首席奏者として出演。東京、関西に加え、母国フィンランドはもとよりフランスでもソロ活動を行っている。2007年にピアニストの父舘野泉氏が音楽監督を務めるフィンランドのオウルンサロ音楽祭を日本で初プロデュースした。2008年4月より、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者に就任。

## ペトウリ・クメラ guitar

フィンランドのミッケリで5歳からギターを始め、ヘルシンキ音楽院でファン・アントニオ・ムロ氏に師事。卒業後ドイツのニュルンベルグ＝アウグスブルグ音楽大学でフランツ・ハーラッシュ氏に師事。ドイツからの奨学金期（DAAD）を受け2000年夏に最優秀成績でデュプロマを修了。スカンジナビア・ギター・フェスティバルへの出演、及び「スタッフオード・クラシック・ギター・リサイタル・コンクール」で第1位。フィンランドに加え、ヨーロッパ各国、南米、アメリカや日本で音楽祭や演奏会に出演。2000年春「Recital」でCDデビュー。2005年秋の「スベルバウンド・トーンズP・H・ノルドグレンのギター作品」は絶賛を浴び、2007年リリースされた「バッハの作品集」も高い評価を受けている。また現代作品の初演にも積極的にに関わり、P・コルピヤッコ氏、J・タルヴァイニオ氏などが作品を提供。ヘルシンキ音楽院、スタディア高等職業専門学校で教鞭をとっている。

Mプロジェクト設立記念

## 瑛蔵 イブニングコンサート

SAKURA Evening Concert

ノルディック・ロマンス～情熱のタンゴ

2008年11月2日（日）

6:00P.M. 開演 喫茶店 『瑛蔵』



Yukari Komagamine



Janne Tateno



Petri Kumela

後援（社）山形交響楽協会

助成 株式会社シベール山形市文化芸術支援基金

主催（NPO）山形の音楽活動を応援する会・Mプロジェクト

## Greeting

本日はお忙しい中、「瑛蔵イヴニングコンサート」へお運びいただきありがとうございます。

フィンランドにご縁のある3人の演奏家の皆さまのツアーコンサートのひとつを、

ここ山形で開催できることにとても感謝しております。

フィンランドの音楽、ヨーロッパの音楽、そしてアルゼンチン・タンゴから生まれた音楽など

多彩なプログラムになっておりますので、皆さまにお楽しみいただければ幸いです。

Mプロジェクト同

## Program

J.S. バッハ Johann Sebastian Bach

ラルゴ (無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第3番ハ長調 BWV1005 より)

Largo from Sonata No.3 for violin solo in C major, BWV1005

C.P.E. バッハ Carl Philipp Emanuel Bach

ソナタ嬰ハ短調 Wq55/3

Sonata in C# minor, Wq55/3

J.S. バッハ Johann Sebastian Bach

サラバンド/ドゥーブル

(無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第1番ハ短調 BWV1002 より)

Sarabande/Double from Partita No. 1 for violin solo in B minor, BWV1002

P.H. ノルドグレン Pehr Henrik Nordgren

「小倉百人一首」より七つの歌 メゾソプラノとギターのために 作品 137

Seven songs from "Ogura Hyaku-nin-isshiu" for mezzo soprano and guitar, Op. 137

- 1) 春すぎて 間奏曲\*ギターソロによる"夏"
- 2) 奥山に
- 3) 吹くからに
- 4) 契りおきし
- 5) 心あてに
- 6) 山里は 間奏曲\*ギターソロによる"冬"
- 7) わたの原

～休憩 Intermission～

E. エングルド Einar Englund  
アリオージ・インテロット (バイオリンのために)  
Arioso Interrotto for violin

J. シベリウス Jean Sibelius  
シェークスピアの「十二夜」による2つの歌 作品 60  
Two songs from Shakespeare's "Twelfth Night" op.60  
1) 来れ 死よ! 2) ホリロー 嵐の中 雨の中

シューベルトの歌曲より Franz Schubert's Lied  
1) 野ばら 2) 羊飼いの嘆きの歌 3) アベマリア 4) 豎琴弾きの歌 5) セレナード

A. ピアソラ Astor Piazzolla  
カフェ1930/現代のコンサート (タンゴの歴史より)  
Cafe 1930 / Concert d'Aujourd'hui from History of The Tango

## Memo

**ヨハン・ゼバスティアン・バッハ 1685年～1750年**

ドイツの作曲家。バロック音楽の頂点に立ち、オペラ以外の幅広いジャンルにわたって作曲した。

**カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ 1714～1788年**

ドイツの作曲家。J. S. バッハの次男。その音楽は、古典派に繋がるものであり、更にロマン派の先駆けとも形容される。

**フランツ・ペーター・シューベルト 1797年～1828年**

オーストリアの作曲家。古典派からロマン派に移り変わる時代に活躍し、特にドイツ歌曲に大きな足跡を残した。

**ジャン・シベリウス 1865年～1957年**

フィンランドの作曲家。北欧の自然を基調にした民族的な音楽を開拓し、国民的英雄として尊敬を集めている。

**エイナル・エングルド 1916年～1999年**

フィンランドの作曲家、ピアニスト。シヨスタコーヴィチやプロコフィエフなどの精神を承継し、新古典主義的な様式の音楽を作曲した。

**アストル・ピアソラ 1921年～1992年**

アルゼンチンの作曲家、バンドネオン演奏家。タンゴを、踊るための音楽から聴くための音楽に変え、更にクラシックやジャズの要素を取り入れて独自の音楽を確立した。

**ペール・ヘンリック・ノルドグレン 1944年～2008年**

現代フィンランドの作曲家。日本に留学して、日本の伝統音楽を研究し、創作活動を展開した。本年8月に64歳で逝去。

## お知らせとお願い

本日はお忙しい中、「瑳蔵イヴニングコンサート」へお運びいただきありがとうございます。

さて、私どもの「音楽発信地としての山形市の魅力を増進する事業」が、このたび山形市コミュニティファンドの助成を頂けることになりました。この事業は、本日の演奏会に加え、地元の作曲家による山形をテーマにした音楽の作曲がその内容になります。

このうち、作曲につきましては、本日出演されるヤンネ舘野さんのお父さま、舘野泉さまが取り組んでおられる左手のピアノ作品を充実させる活動に協力する形で進めたいと考えております。また、この曲には音楽を愛する山形の皆さまのお気持ちも込めたいと存じます。つきましては、もしお志がございましたら、募金箱も用意しておりますので、お帰りの際によりしくお願い致します。

それでは、本日の演奏会をお楽しみ下さい。

Mプロジェクト一同



特定非営利活動法人  
山形の音楽活動を応援する会  
Mプロジェクト